

**製品名: ANXA1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81171**

研究使用のみ

**概要**

|        |   |
|--------|---|
| 説明     | マウスモノクローナル抗体                                      |
| 宿主     | ねずみ   |
| 応用     | WB,IHC,ELISA                                      |
| 反応性    | 人間、ネズミ、サル   |
| 標識     | 非共役   |
| 修飾     | 未修正   |
| アイソタイプ | Mouse IgG1  |
| クローン性  | モノクローナル   |
| 形態     | 液体  |
| 濃度     | 1mg/ml  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送     | 氷袋  |
| バッファー  | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体                       |
| 精製     | アフィニティー精製   |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量  | 38.7kDa   |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | ANXA1  |
| 別名           | ANX1; LPC1                                   |
| 遺伝子 ID       | 301.0  |
| SwissProt ID | P04083                                       |
| 免疫原          | 大腸菌で発現したヒト ANXA1 (AA: 144-248) の精製された組み換え断片。 |

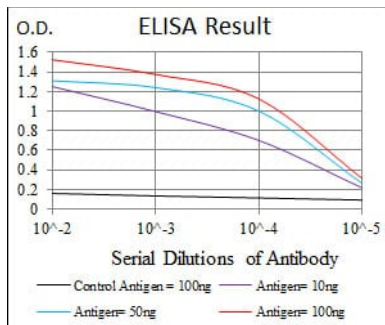
**背景**

アネキシン I は、分子量約 35,000~40,000 の Ca(2+)依存性リン脂質結合タンパク質ファミリーに属し、主に細胞膜の細胞質側に局在します。アネキシン I タンパク質の見かけの相対分子量は 40 kDa で、ホスホリパーゼ A2 阻害活性を有します。ホスホリパーゼ A2

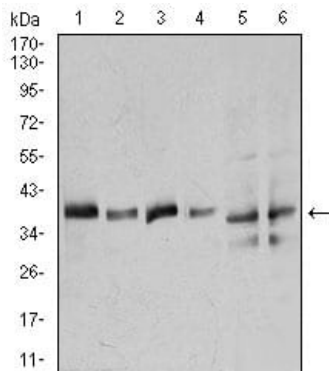
は、炎症の強力なメディエーターであるプロスタグランジンおよびロイコトリエンの生合成に必須であるため、アネキシン I は潜在的な抗炎症活性を有する可能性があります。

## 研究分野

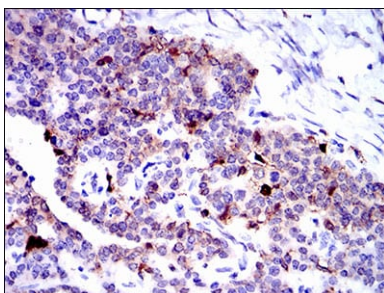
## 画像データ



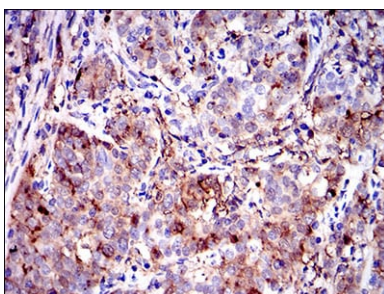
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Hela (1)、A549 (2)、K562 (3)、NIH3T3 (4)、C6 (5)、および COS7 (6) 細胞溶解物に対する ANXA1 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



ANXA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



ANXA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。